

家畜衛生便り

No.392

令和5年11月27日発行

西部家畜保健衛生所 ○吉野川庁舎 〒776-0002 吉野川市鴨島町麻植塚136-3 TEL 0883-24-2029 FAX 0883-24-1397
○東みよし庁舎 〒779-4703 三好郡東みよし町中庄856-1 TEL 0883-82-2397 FAX 0883-82-4843
家畜保健衛生所ホームページURL <https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippanokata/sangyo/chikusangyo/2014022000090/>

佐賀県鹿島市で
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜確認

今シーズン 国内1例目

茨城県笠間市で
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜確認

今シーズン 国内2例目

佐賀県鹿島市
採卵鶏
約40,000羽



茨城県笠間市
採卵鶏
約72,000羽

異常家きんの早期発見、早期通報に留意してください

鶏の日常の健康観察を徹底し、死亡羽数の急増（通常の死亡率の2倍以上）や、飼養鶏に異常が確認された場合は、直ちに最寄りの家畜保健衛生所にご連絡ください。

<連絡先> 西部家畜保健衛生所
吉野川庁舎 0883-24-2029
東みよし庁舎 0883-82-2397

家畜保健衛生所は、休日・夜間も24時間対応しています

緊急消毒を実施するため、 各農場に消石灰を配布します

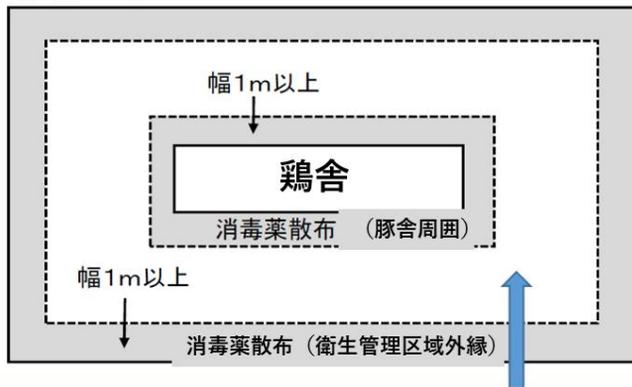
ウイルスの侵入を防ぎ、更なる防疫対策の徹底を図るため、消石灰を配布します。

配送手配が終了後、順次配布しますので、鶏舎周りを中心に、確実に消毒を実施するようお願いいたします。

なお、配布されるまでは、お手持ちの消石灰等の消毒薬で消毒を徹底するよう、よろしくお願いいたします。

消石灰散布方法について

★ 散布のイメージ

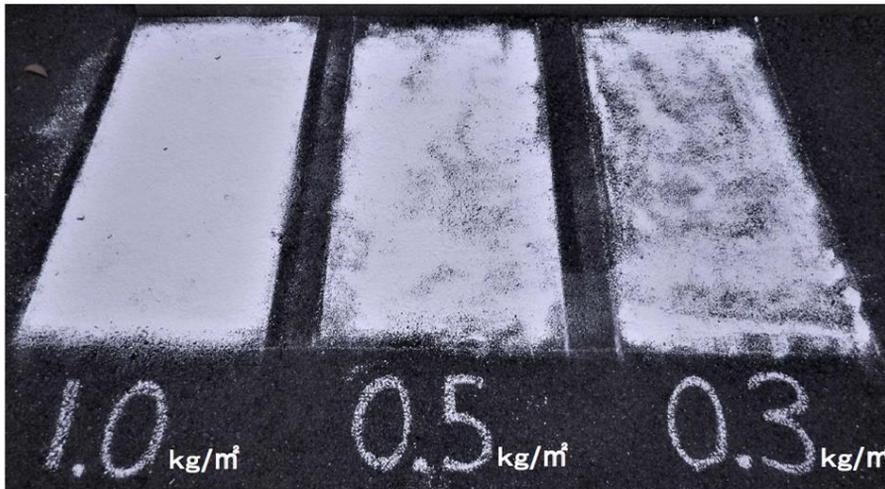


◎鶏舎周辺・衛生管理区域外縁部以外の部分についても、可能な限り散布してください。

注意：消毒薬散布にあたっては、住居・河川等隣接地の環境・立地状況を考慮して、その消毒薬散布量及び実施を判断してください。

★ 散布量

1㎡あたり0.5kg以上(地面がほぼ見えなくなる程度)になるよう散布してください。



高病原性鳥インフルエンザ

発生予防のポイント

01

農場に入る全ての 人・車両・物品は衛生対策

作業員や外部事業者等を含め、衛生管理区域と家きん舎に入る人は衛生対策を徹底。車両も入場前の洗浄・消毒を必ず実施。物品は原則農場専用。やむを得ず持ち込む場合は洗浄・消毒を忘れない。



周囲にはウイルスがあると認識。
農場内・家きん舎内には入れない。

02

衛生管理区域・家きん舎ごとに 専用の長靴を着用

農場に入るとき、家きん舎に入るときは、必ず衛生的な長靴に交換。農場内では専用の衣服を着用。



着替え・履き替えの前後で
交差しないよう境界を明確に。

03

ウイルスを媒介する 野生動物の侵入防止対策

家きん舎は定期点検し、防鳥ネットや壁等の破損などはすぐに修繕。目の届きにくい屋根裏や入気口も注意が必要。



「農場に近寄らせない」
「農場内に入れない」
「ネズミ・ハエ等の定期的な駆除」

飼養家きんの異状を見つけた場合は、最寄りの家畜保健衛生所に連絡。

MAFF
農林水産省

徳島県西部家畜保健衛生所

TEL 0883-24-2029 (吉野川庁舎)
TEL 0883-82-2397 (東みよし庁舎)

農林水産省HP
「鳥インフルエンザに関する情報」 →



農場付近の水場は水抜き、忌避テープの設置等により、野鳥を寄せ付けない工夫を。



長靴は洗浄してから消毒の徹底。消毒薬は定期的、または汚れた都度交換。

農場の

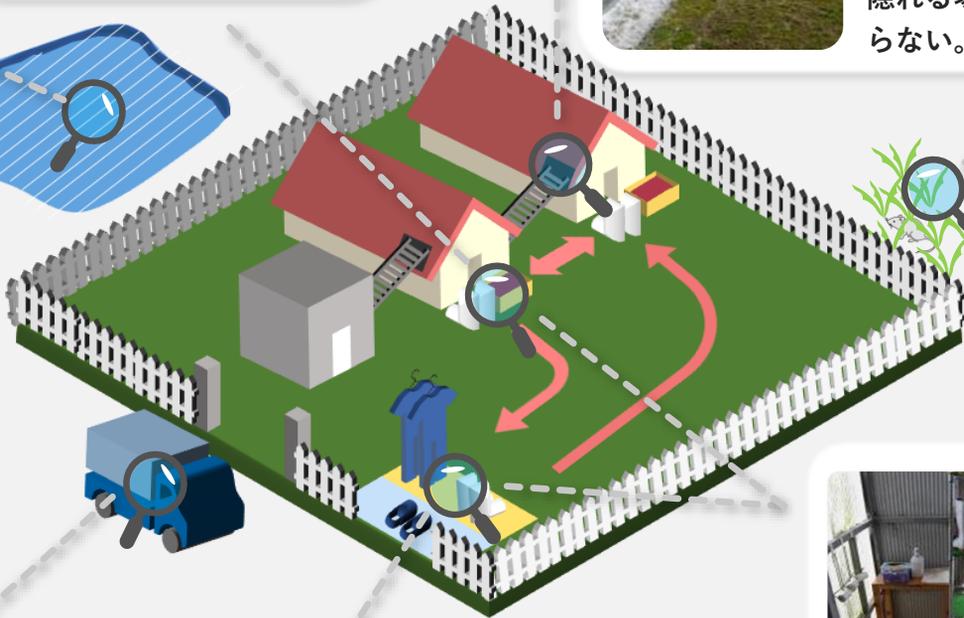
重点対策



集卵コンベアなどの開口部の隙間を塞ぐ。普段目の届きにくい屋根裏や入気口も点検し、破損があれば補修。



農場辺縁を含め敷地内の草刈りや枝の剪定を行い、野生動物が隠れる場所を作らない。



車両の消毒の徹底。車体、タイヤ周りや溝の汚れをしっかりと落とす。



洗浄・消毒された衛生的な衣服や長靴を用意。



着替え、履き替えの前後で動線が交差しないよう境界を明確に。

— 例外を作らずに必ず実施することが大切です。 —